

旭川市保健所
旭川医科大学 Med-Edu
共同制作

第19号
(2025年12月)
【中学生用】

生と性を考えよう 通信

～あなたと大切な人のために～

HIVとエイズって何？同じもの？

HIVはウイルス、エイズは病気の状態

HIV(ヒト免疫不全ウイルス) に感染！



HIVはヒトの免疫細胞に
感染するウイルス！



HIV(ヒト免疫不全ウイルス) に免疫細胞が壊される



免疫が低下し、健康な時にはかからない病気にもかかる。
この状態を

エイズ=AIDS(後天性免疫不全症候群)

といいます

性感染症の一つ！

性的接触によって
病原体が感染する病気

A

アクワイアド
cquired

後天性

I

イミュノ
mmuno

免疫

D

デフィシェンシー
eficiency

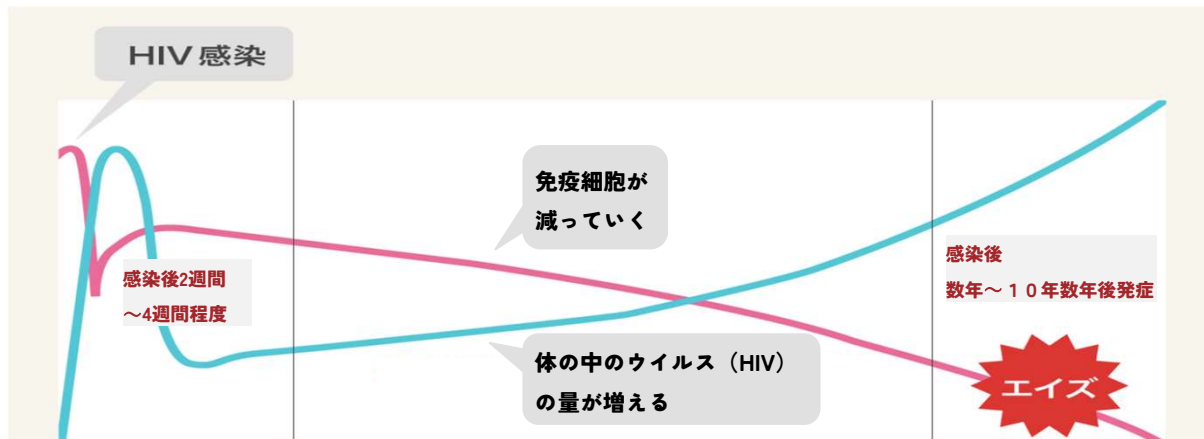
不全

S

シンдрーム
yndrome

症候群

エイズってどうやって発症するの？



①感染しはじめの時期（急性期）
発熱・のどの痛み・だるさ・
下痢などの風邪症状、
筋肉痛や皮疹など。
無症状のこともある。

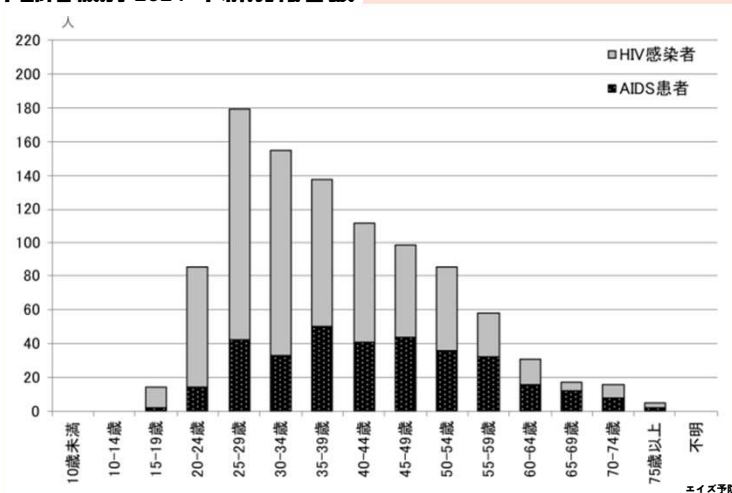
②症状がない期間（無症候キャリア期）
症状は消えますが、
体の中でウイルス（HIV）が増え続ける。
HIVが免疫細胞を壊し、免疫が下がっていく。

③エイズを発症（エイズ期）
免疫が下がり、健康な時には
かかりにくい病気にかかる。

北海道HIV/AIDS情報ホームページ, <https://www.hok-hiv.com/knowledge/process/>

10歳代も発生！ HIV感染

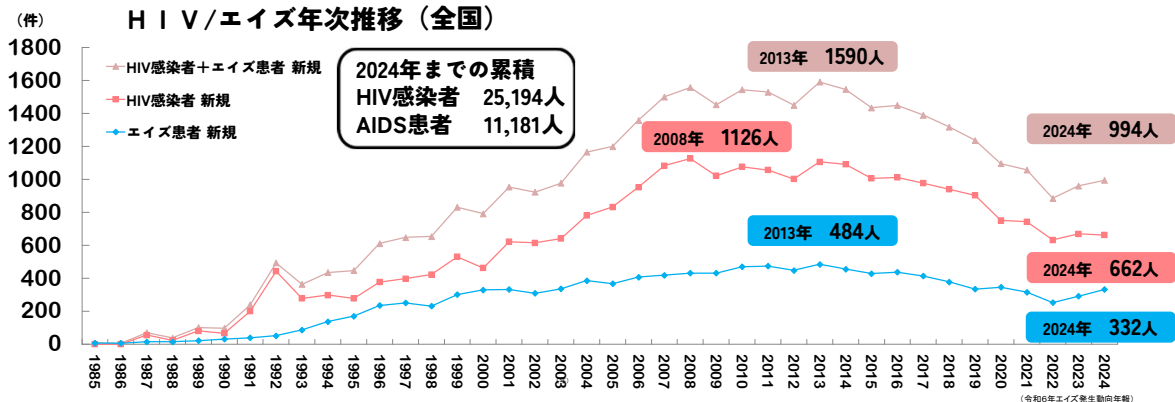
年齢階級別 2024 年新規報告数



エイズ予防情報ネット, 令和6（2024）年エイズ発生動向 分析結果

新規HIV感染者は20～30歳代が多く、新規エイズ患者は20歳代以上に幅広く分布している
10歳代も新規HIV感染者、新規エイズ患者が発生している

新規報告者数は横ばい～増加傾向



HIV検査相談マップホームページ, <https://www.hivkensa.com/knowledge/whatis>

HIV感染者とAIDS患者を合計した数は2013年をピークに横ばい、最近は減少傾向であったが、
新型コロナウイルス流行後、2023年から増加している

感染経路 ～どうやってHIVに感染するの？～

3つの感染経路

① 性的接触

- ・ 精液・膣分泌物・血液から
性器や肛門、口などの粘膜、傷口を通して感染

② 血液

- ・ 輸血→現在は厳重な検査により、感染の可能性は低い
- ・ 覚せい剤などの「回し打ち」
- ・ 歯ブラシ、カミソリなどの共有

③ 母親から赤ちゃんへ(母子感染)

- ・ 妊娠中、出産中、母乳



こんな事では感染しません！

○お風呂やプール

○洋式トイレの便座

○せき、くしゃみ、汗、涙

○同じ空間で生活する

○日本の献血、採血

→日本では、医療行為に使用する注射針は
すべて使い捨て、消毒済みであるため、
感染の心配はない。



正しい知識を持って、自分と周りを守ろう！

HIV感染は、「限られた状況」感染経路でしか起こりません。

感染しないように行動するとともに、感染者を差別することのないようにしましょう。

治療方法

【昔】 治療法もなく、死の病と言われていた



【今】 主に飲み薬での治療

HIV感染症が完全に治ることはありませんが、早期に治療を始め、治療を継続することにより、HIVに感染していない人と同じように長く生きることができるようになりました



昔はたくさんの薬を飲む必要がありました、最近では1日1錠の治療法もあります

エイズ期に入る前の早めの段階で検査・治療を受けることが大切！



HIV感染予防のために

① 性的接触をしない/ 不特定多数の相手と性的接触をしない

エイズ感染は主に性的接触によるため、まずは性的接触をしないことが予防法として挙げられます。感染の機会を減らすことでエイズを防ぎます。

② コンドームの正しい使用

性的接触をする場合は、正しくコンドームを使用することによって、エイズを予防します。

HIV検査は全国の保健所等で無料・匿名で受けられます。



HIV検査情報サーチ

<https://api-net.jfap.or.jp/>



感染していないか心配な時は...

早期受診・早期検査・早期治療

HIV感染症の治療開始の遅れは、生活や命に関わることもあります。エイズ発症前の症状がない時期にHIV感染を知ることができれば、適切な治療を行うことができます。



感染が心配な時は？

早めに医療機関を受診しましょう

○受診先は

男性は泌尿器科、女性は婦人科です。
皮膚に症状がある場合は、皮膚科でも
よいです。

○症状はないけれども

感染が心配な場合は保健所でも
検査が受けられます！

保健所検査の予約はこちら

HIV検査の申し込み（旭川市保健所）



ネット
申し込み先QR

性感染症の相談

旭川市保健所エイズ専用相談電話



0166-26-8120

(平日8:45～17:15)